

学校法人 東京聖徳学園

SEITOKU FLASH 聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ
第26号
平成18年10月1日
発行
学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ
<http://www.seitoku.jp/>

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属高等学校
- 聖徳大学附属聖徳高等学校
- 聖徳大学附属中学校
- 聖徳大学附属聖徳中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属第三幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

聖徳にここにキッズ オープン!

7月13日(木)、本学の子育て支援社会連携研究センターの施設である「聖徳にここにキッズ」がオープンしました。この施設は文部科学省の研究委託を受け、地域社会の子育てへ次の3点から貢献していきます。

- ①地域の親子に出合いの場を提供します。
- ②親子で楽しく遊ぶ為の広場としてご利用いただけます。
- ③専門家が選んだ豊富なおもちゃで遊べます。

ご利用方法

- ・初めて利用される時は受付で登録していただきます。
- ・登録カードと名札をお渡しいたします。
- ・2回目からは、登録カードをお持ちください。
- ・利用料(保険・雑費等)としてお子様一人につき毎回100円頂きます。
- ・出入りの際は、受付に声をかけてください。

お食事など

- ・授乳コーナーがあります。いつでもご利用ください。
- ・ミルク用のお湯は用意してあります。
- ・離乳食用に電子レンジ、冷蔵庫もご利用いただけます。
- ・12:00~13:00迄の間は食事コーナーとして一部を開放いたします。

お願い

- ・お子様から目を離さないでください。
- ・トイレなどでお子様から離れる時は、スタッフ等に声をかけてください。
- ・紙おむつ・ペットボトル等は必ず持ち帰りください。

※お部屋が満員の時は入室をお断りすることもあります。
※開館時間内であれば好きな時間にご利用いただけます。

【開設日時】月曜日～金曜日(午前10時00分～午後3時00分)

【お休み】土曜、日曜、祝・祭日、学校行事日等
※土曜日にイベント等がある時はお知らせします。

【対象】0歳～就学前の親子

※駐車場・駐輪場はございません。
聖徳大学 子育て支援社会連携研究センター
「聖徳にここにキッズ」
住所:〒271-0092 千葉県松戸市松戸1155
電話:047-365-1111(代表) 内線3933



川並理事長先生の式辞

一号館増改築工事(第一期工事)竣工式が九月十五日(金)に行われました。前日まで雨が続いておりましたが、式典当日は穏やかな一日となり、学校関係者・後援会・工事関係者総勢百三十名のご出席をいただき落慶法要が行われました。式辞の中で川並弘昭理事長先生は、阪神大震災がきっかけとなって、昭和三十年の設計であった一号館

の耐震性を高める今回の増改築工事に踏み切った話をされ、また、この増改築により図書館には千人以上を収容できる閲覧室等を作る計画であることを紹介しました。最後に「この新校舎の最新設備を使って学生にすばらしい教育を行っていただきたい」と話されました。



一号館竣工式

さらなる教育環境の充実に向けて、行われる

主なトピックス

- ・1号館竣工式行われる
～さらなる教育環境の充実に向けて～
- ・聖徳祭日程
～聖徳祭のシーズン到来～
- ・モーツァルト in 聖徳 2006
～モーツァルト自筆譜を世界初公開!!～
- ・米国留学に挑戦中!!
英米文化学科3年 葉梨香奈江さん
- ・学外研修Ⅱ 幼児教育専門学校
- ・聖徳吹奏楽公開講座&インストルメントセミナーを開催 附属中学校・高等学校
- ・大阪インターハイ大会結果!
聖徳中学校・高等学校
- ・附属小の音楽教育 附属小学校
- ・楽しかった夏期保育 附属幼稚園

INDEX

学園	1-2
大学院・大学・短大	2~4
幼児教育専門学校	4
附属中・高	4
聖徳中・高	5
小学校	5
幼稚園	5-6
寄付者芳名一覧	7
インフォメーション	8

より豊かな未来に向け ISOをダブル取得
聖徳学園は、日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。高品質でより良い教育を可能にするシステムを作り上げ、また地球環境を守る管理システムを整え、それが国際機関の定めた規格で認証を得た今、聖徳学園は次の高みに向けて新たな活動を開始します。

ISO9001
(教育の質マネジメントシステム)

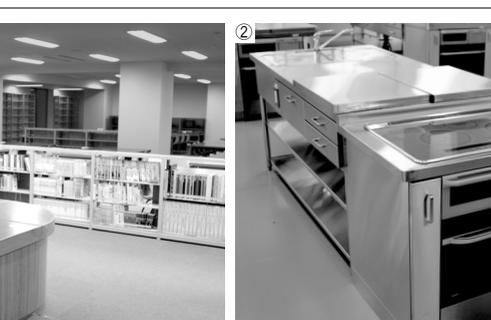
ISO14001
(環境マネジメントシステム)

「ご意見/ご感想募集」
「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報紙です。本紙に関するご意見/ご感想を下記サイトにて受け付けております。
<http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/>
「その他のご意見・お問い合わせ」まで

※現在完成している施設をご紹介します。

5階 (出入口)	茶室、作法室 (未完成)
4階	教室
3階	製菓実習室、調理実習室、 実験室、多目的実験室
2階	調理室、試食室、 実験室、多目的実験室
1階	給食試食室、調理実習室
地下1階	図書館事務室、グループ閲覧室、 印刷室、栄養実習室
地下2階	川並記念図書館

- 写真① 3階 調理実習室/ほとんどの調理室、実験室にAV装置を設置。学生は映像を見ながら実験、実習が可能。
- 写真② 1階 調理実習室/調理室には環境に配慮されたIHクッキングヒーターを配備。安全性、省エネなどの特徴があり、安全で夏でも快適な授業が行えます。
- 写真③ 地下1~2階 図書館/これまで2フロアに分かれていた図書館を1フロアに集約。フロア自体も広くなり、本が探しやすくなりました。



また川並純副理事長先生は「工事は、我々だけでやっているのではない。近隣住民にご協力いただいている事を忘れないでほしい」と挨拶されました。



挨拶を述べる川並副理事長先生

今回第一期工事竣工を迎えた一号館の二期工事は平成二十一年三月完成予定です。完成の時とあわせて、本学園は創立七十五周年の節目を迎えます。本学園は、この一号館を足がかりにする教育環境の充実を目指します。



多摩中央幼稚園
聖徳にここにまつり

●テーマ
「つみあげよう ひろげよう
はくちわたくしたちの
校風と伝統を」

10月22日(日)
附属小学校
聖徳子どもまつり

10月21日(土)
附属浦安幼稚園
聖徳祭

●テーマ
「愛」みんなて手をとりあつて

10月8日(日)
附属中学校・高等学校
聖徳祭

遊びに来てみませんか?
～聖徳祭のシーズン到来!～
ご来場お待ちしております。

聖徳祭

日程(一般公開)(平成18年9月25日現在)
詳細は各校へお問い合わせ下さい。

11月11日(土)～12日(日)
聖徳大学・
聖徳大学短期大学部
第42回 聖徳祭

●テーマ
「華」一人一人のcolor
521人521色

三田幼稚園
聖徳にここにまつり

11月3日(金・祝)
幼児教育専門学校
聖徳にここにまつり

10月29日(日)
八王子中央幼稚園
聖徳にここにまつり

モーツァルト in 聖徳 2006

SEI TOKU MOZART 2006 KU

未来のピアニスト六人へ 聖徳大学川並賞を授与 第三十回 ピティナ・ピアノコンペティション

主催/聖徳大学
後援/オーストリア大使館、ドイツ連邦共和国大使館、オーストリア政府観光局、ドイツ観光局、
松戸市教育委員会、日韓文化協会、日本音楽表現学会、日本モーツァルト愛好会
協力/日本モーツァルト研究所

モーツァルトの生誕二百五十年にあたる本年、本学は「モーツァルト in 聖徳 2006」を開催します。

■自筆譜を世界初公開



世界初公開のモーツァルトの自筆譜(K.185)

この催しの柱となるのは、十月十日(火)よりクリスタルホール・ギヤラリィで開かれる《セレナード》二長調(K.185)の自筆譜展です。このセレナードは昔から広く親しまれている曲ですが、本学が所蔵する第一、七楽章の自筆譜は世界初公開となります。

■国際シンポジウムを開催

十月二十一日(土)にはモーツァルト研究の第一人者である海老澤敏教授(新国立劇場オペラ研修所副所長、日本モーツァルト研究所所長)をお招きして、自筆譜に関する講演会を行います。また、十二月六日(水)には

モーツァルト in 聖徳 2006 主なイベント

■「モーツァルトの自筆譜(K.185)」展(詳細は、P.8をご覧ください)

■講演会&国際シンポジウム

「聖徳大学所蔵のモーツァルト作曲《セレナード》K.185の自筆譜をめぐる」

日時: 10月21日(土) 15:00開演
場所: 聖徳大学川並香順記念講堂
参加費: 一般1,500円 学生1,000円
講師: 海老澤 敏教授(写真右)



海老澤 敏教授

「市民の中のモーツァルト ~セレナードが市民に与えた影響~」

日時: 12月6日(水) 15:00~17:30
場所: 聖徳大学 7号館 7301教室(予定)
参加費: 一般1,500円 学生1,000円
コーディネーター: 海老澤 敏教授



ルドルフ・アンガー・ミュラー博士

パネリスト: ルドルフ・アンガー・ミュラー博士(写真右上)

オットー・ビーバ博士(写真右下)
原 佳大教授(本学 音楽文化学科)



オットー・ビーバ博士

■聖徳オペラ公演第3回「フィガロの結婚」

日時: 10月24日(火) 18:15 開演
場所: 聖徳大学川並香順記念講堂
料金: 2,000円(全席指定) ※17:40よりK.185(第1、7楽章)の生演奏があります。

ここで、ご紹介したイベントはごく一部です。プログラムの詳細と最新情報は「モーツァルト in 聖徳 2006」のホームページでご確認ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

<http://www.seitoku.ac.jp/daigaku/music/mozart06/index.html>

お問い合わせ: 音楽研究センター事務室 Tel.047-365-1111 (内線3231)

国際シンポジウムを開催します。テーマは「市民の中のモーツァルト」。コーディネーターに海老澤教授、パネリストに世界のモーツァルト研究の第一人者のルドルフ・アンガー・ミュラー博士(ザルツブルク国際モーツァルトウム財団前事務局長・学術部長)とオットー・ビーバ博士(ウィーン楽友協会資料館館長)をお迎えし、本学から原佳大教授(ピ

アニスト、ウイーン国立音楽大学夏季マスタークラス客員教授)が加わります。松戸の地で開かれる世界最高水準のモーツァルト会議にご参加いただけるまたとない機会ですので、ぜひご来場ください。

演《フィガロの結婚》(十月二十四日、川並香順記念講堂)や演奏会&リサイタルシリーズ(十一月~十二月、二号館音楽堂)にお出かけください。また、聖徳大学オープンアカデミー(SOA)のモーツァルト講座もお薦めのひとつ。十月から十二月にかけて開講される特設講座は、生涯学習課にて現在受付中です。

今年で第三十回を迎えた全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)主催によるピアノコンペティションが開催され、三万五千人を超える出場者の中から全国各地の予選を勝ち抜いたピアニストが八月二十日(日)から三日間にわたる全国決勝大会に出場しました。

2006年度 第30回 ピティナ・ピアノコンペティション 全国決勝大会 表彰式



表彰式の模様

受賞者よりたくさんのご挨拶の紙が本学に届きました。ここではE級金賞で聖徳大学川並賞を受賞された、水本 明莉さんからの手紙を紹介します。

初めまして。私は、奈良市立伏見中学校に通う一年生の水本明莉です。この度は、聖徳大学川並賞をいただき、ありがとうございます。

この夏、ピティナを受けると決めてから、一生懸命練習を重ねてきました。いつも行き先を照らして下さる先生に導いていただいて、一杯頑張りました。そして私にとっては、難しい曲が気持ちよく弾けるようになっただけで、充分嬉しかったのに、こんなすばらしい賞までいただいたことは、本当に幸せです。

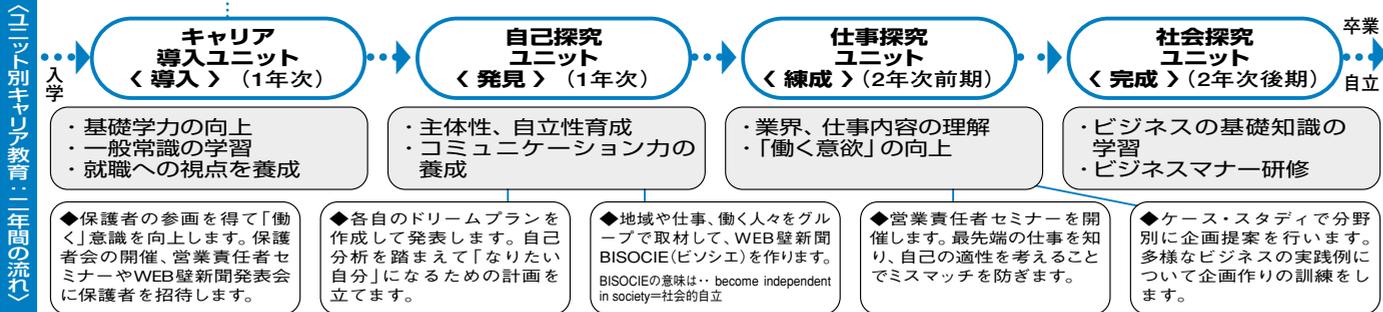
これからも大好きなピアノをずっと続けていきたいです。ありがとうございました。

関東圏短大唯一のGPP採択 ユニット別キャリア教育とは?

総合文化学科

前号にて、総合文化学科の「人間力を養成するユニット別キャリア教育」社会に貢献できる自立した女性の育成」が関東圏の短大で唯一平成十八年度現代GPPに採択されたことをお伝えしました。今回は、そのユニット別キャリア教育の内容についてご紹介します。

本取組は四月から一年次生を対象として開始、七月には保護者との懇談会も開かれました。キャリア支援室と協働体制を組んで、プログラムは着々と進行しております。



ユニット別キャリア教育: 三年間の流れ



授業見学会における保護者会の様子

島岡 丘 教授 ロンドン大学で講演

外国語学科

去る5月19日(金)の夕べ、本学の十号館で英語音声学の講演をしたJohn C. Wells 教授(Longman Pronunciation Dictionaryの著者)の退官記念行事として、同教授の功績を讃え、感謝を捧げる会が8月4日(金)にロンドン大学で開催されました。英語音声学に造詣の深い数名の音声学者の講演に混じって、本学からは言語文化研究科長兼外国語学科長の島岡丘教授がスピーチを行いました。

そのスピーチでは、まず、アイウエオの普遍性、アルファベット呼称音の対立性、さらに音節境界の根拠など(例えば、tea-cherより、teach-erと分ける)理由を述べました。また英語の学習は暗記モデルではなく、例えば、G/Zの違いはd3-/z-の対立性を強調するなど、認知モデルが必要であることを述べました。さらに近似カナ表記は発音のアバウトなヒントではなく、日本語の可能性を最大限活かした記号であるとの併記で日本人の英語習得を促すことを提言しました。



島岡教授とWells教授

記は発音のアバウトなヒントではなく、日本語の可能性を最大限活かした記号であるとの併記で日本人の英語習得を促すことを提言しました。



今回は、協定校セント・エリザベスカレッジ(米国、ニュージャーシー州)に留学するため、この八月に渡米した英米文化学科三年葉梨香

奈江さんから届いたお手紙を紹介します。みなさんも、本学から世界へはばたいてみませんか？

米国留学に 挑戦中!!



英米文化学科三年
葉梨香奈江さん

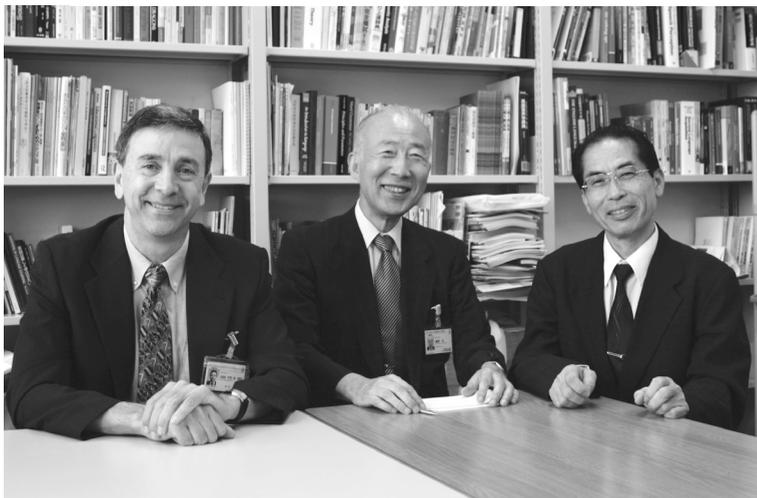
川並孝先生
日本はまた残量が厳しいかと思えますが、皆様ががんばっていきましょう。

この度はアメリカニュージャーシー州のCollege of Saint Elizabethに留学させていただきました。留学の承認をいただいたから出発までヶ月半という短い準備期間でしたが英米文化学科の先生方をはじめとして外国語学科の先生方、国際交流課の担当の方々に助けていただき無事に渡米することができました。アメリカに来てから約一週間が経ちました。留学生対象のオリエンテーションを通してアメリカ生活の基礎を学び、来週からは本格的に授業も始まります。文化の違いや言葉の壁など障害はたくさんありますが、親切で優しい先生方や先輩、仲間たちに支えられて毎日楽しく過ごしております。九月月という限られた留学期間ではありますが、少しでも多くのことを吸収し、成長できるような一杯頑張ります。先生もどうぞお体にお気をつけてお過ごしください。



島岡丘先生

外国語学科の特徴、他大学の類似学科との違いは？
【島岡先生】授業内容は異なりますが、多くの授業は英語で行われます。もちろん、一年次では学生のベースにあわせて段階的に英語での授業を導入します。また少人数制も本学科の特徴です。これほど充実した個人指導を行っている大学



一年留学制度や少人数制など国際社会での活躍を目指す学生に理想的なカリキュラムと学習環境を提供する外国語学科。今回は、三名の先生に外国語学科の魅力や留学制度について詳しく伺いました。

インタビュー 外国語学科 外国語学科つて どんなところ？ スローガンはGo International

外国語学科
学科長 島岡 丘先生
教授 深沢 俊雄先生
教授 ピーター・ウィンセント先生

【深沢先生】本学科の特徴はやはり一年間の長期留学制度です。留学に際し本学では、学生のTOEFLスコアに応じた奨学金を授与しています。例えば、TOEFL二百三点以上の学生には留学先大学の授業料を奨学金として授与します。

【深沢先生】本学科の特徴はやはり一年間の長期留学制度です。留学に際し本学では、学生のTOEFLスコアに応じた奨学金を授与しています。例えば、TOEFL二百三点以上の学生には留学先大学の授業料を奨学金として授与します。



ピーター・ウィンセント先生

【ウィンセント先生】留学に備え文法や語彙力をつけることと同時に、留学海外の生活と必要な英語の指導にも力を入れています。また留学中も学生が一定の語学力に達すれば、留学生向けの英語プログラムから現地学生と一緒に受ける授業へレベルアップできます。

【ウィンセント先生】Go Internationalには四つの段階があります。まずは一年次に留学の準備として英語力を磨き、TOEFLスコアを上げること。つぎに、二年次で海外に留学する文字通りのGo International。そして留学から帰国後には、留学で養った語学力と異文化適応能力にさらに磨きをかけるため、より内容を重視した授業を英語で展開する段階。最後に、キャリア選択としてのGo Internationalです。学生にはそれぞれの段階で成長を遂げて欲しいと思います。

【島岡先生】外国語学科では英語だけでなく、ドイツ語やフランス語なども学ぶことができます。また、高度な英語力の土台となる日本語の表現や日本の伝統文化などの指導にも力を入れています。学生には外国語でも日本を紹介できるようにしてほしいです。

【深沢先生】主な派遣留学先としては、アメリカオレゴン州のポートランド州立大学やハワイ大学のカピオラニコミュニティカレッジなどがあります。各大学にそれぞれの特徴があるので、各学生は自分にあう学校を選択し、留学しています。

外国語学科の派遣留学制度について教えてください
【島岡先生】本学科では二年次後期から三年次前期にかけてアメリカ合衆国にある協定校へ一年間の派遣留学を行います。これは、英語力の定着はもちろん、異文化の理解、自分の将来に向けた発見、就職のための知識・技術の修得、自己発見の実践を目的としたプログラムです。こういった素養を持って、グローバルな社会で活躍できる学生の育成を目指しています。

【ウィンセント先生】TOEFLのスコアアップの他にも、いろいろな達成目標があります。その一つに異文化コミュニケーションがあります。会話の五十%以上が言語以外のものを使って行われていることをご存知ですか？異文化コミュニケーションの授業では会話の中のイントネーション、ジェスチャー、表情で多くの情報がやり取りされていることを学びます。これを通じて、学生はより広義なコミュニケーション能力を身につけることができます。

【深沢先生】きめ細かな少人数教育を実践し、在学生は他大学に決って負けない語学力を修得しています。今後、在学生のTOEFLスコアも八百点代後半まで伸びていくと確信しています。

【島岡先生】Go Internationalの気持ちを持っていてる学生の期待に本学科は必ず応えることができるので、ぜひ入学して欲しいと思います。



深沢俊雄先生

大学・短大・専門学校の一年生を対象

学外研修Ⅰ

毎年恒例行事「学外研修Ⅰ」が、七月二十四日(月)から全三班に渡り長野県の志賀高原にて行われました。この学外研修Ⅰは大学・短大・専門学校の一年生を対象に行われ、三泊四日の規則正しい共同生活を通して自心を養い、自分自身を見極めることを目的としています。

特に最近ではモバイル時代といわれ、携帯電話・Eメールでのコミュニケーションが



盛んとなりFace to Faceでの対話が少なくなってきた。また、このことが原因で体調を崩すケースも近年見受けられます。こうした近年の傾向からも、本学の「聖徳教育」で行われている教育が現代社会の問題に対していかに必要とされているかがうかがえます。

研修中に行われたキャンプファイヤーやかくし芸大会ハイキングでは先生方や学生同士での対話をおして、協調性や思いやりの気持ちを育み、また教室での講義では得られない親睦を深めることができましたと確信しております。

この三泊四日間の研修に参加したことによって今後の学生生活がより充実したものとなっていくことを願っております。

「保育の聖徳®」夏の伝統行事は、今年も大盛況!

SEITOKU夏期保育大学

七月二十九日(土)、「保育の聖徳®」が誇る夏の伝統行事、第三十九回SEITOKU夏期保育大学が、聖徳大学松戸キャンパスを会場として開催されました。今回は、「子どもを守る」を考える、を総合テーマに、全体会と九分科会で構成され、七百二十人の皆様(本学園幼稚園教諭等を含めると八百人以上)にご参加いただき、前年以上の大盛況となりました。

午前中の全体会の講演には、獨協医科大学教授・上田



また、午後の分科会では、明日からの保育・育児に役立つ

幼児教育専門学校

学外研修Ⅱ

(北海道研修旅行)に行ってきました
(Ⅰ部二年・Ⅱ部二年)

八月二十日(日)から八月二十六日(土)までの六泊七日の行程で北海道研修旅行が行われました。今年、本



校の二年生と短期大学部の二部三年生の学生と一緒に研修旅行になりました。羽田空港に早朝集合し、約一時間三十分で北海道(千歳空港)に到着。あつという間に北海道に着いたものから北海道にきた実感がない学生がほとんどの中、たくさんの観光地を見学しました。二日目からだんだんと大自然に触れ、冬の寒い北海道ではなく、夏の涼しい北海道にきたことを実感し、バスの乗務員さんやホテルの方に暖かく歓迎されました。学生の会話も『また家族や友達と北海道に旅行に行きたいです』『友人と一緒に研修に参加し、親睦もより一層深まりました』との感想がたくさんありました。

この七日間の北海道での研修は充実した思い出になったようです。この充実感を後期の授業で活かしてがんばって欲しいと思います。



だより

話ができるようになりました』との感想をいただきました。後期も是非ご参加ください。

〈後期(2学期)授業見学の日程〉

実施期間:平成18年10月2日(月)~平成19年1月19日(金)
見学時間:1時限目~7時限目までの全授業
※土曜日は、実習のオリエンテーションおよび補講等を実施いたします。不定期です。お問い合わせください。
※ご案内いただきました、授業見学申込書でお申込みください。
※ご質問・お問い合わせは、本校 学生サポートセンターまで遠慮せずにご連絡ください。

保護者の授業見学について(ご案内)

後期(2学期)も前期(1学期)に引き続き授業見学を実施いたします。この授業見学は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただき、ご家庭でのコミュニケーションを取っていただくために行っております。前期(1学期)には保護者の方に多数のご参加をいただき、『日頃の授業の取り組み姿勢が見学できました』『授業見学に参加して家でも学校でのことをより一層

ひじり会の近況

同窓会

ひじり会は昭和三十六年に発足し、年々充実してきました。一万二千七百六十三名の会員は全国で、それぞれに活躍しています。



各テーマに分かれての分科会

ひじり会の主な活動としては、毎年開催される「リズム講習会」があります。この講習会では運動会・生活発表会に使えるリズム表現を八月の最終日曜日に開催し、百名近くの参加者が熱心にとりくみます。自園にもち帰り、活用しています。その声が寄せられています。



つ事例研究や、音楽・図画工作・人形劇など、それぞれ興味深いテーマごと交流を深めながら、実り多い楽しい時間をお過ごしください。

夏期保育大学も来年は四十回目の節目の年になります。いつまでも、聖徳の名にふさわしい行事として、また、皆様により愛される行事として、今後も開催してまいりたいと願っております。

成十八年五月一日に発行致しました。会報も白・黒からカラー化し、字も大きくなり好評でした。会報の発行にあわせて、二年に一回ひじり会総会を

聖徳吹奏楽公開講座&インストルメントセミナーを開催



附属中学校・高等学校

こと、ご見学いただいた生徒、保護者のみなさんも音楽を作り上げる醍醐味を感じていただけたことと思います。

また、インストルメントセミナーは、クラリネット、トランペット、ユーフォニアム、テューバの五つの専攻楽器でそれぞれ、初級・中級・上級

平成十八年八月二十日(日)「聖徳吹奏楽公開講座&インストルメントセミナー」が開催されました。当日は「二〇〇六 第三回SEITOKUオープンキャンパス」も同時に開かれ、多くのお客様を迎えて行われました。公開講座にご参加いただいた中学校は、柏市立酒井根中学校、習志野市立第五中学校、松戸市立第四中学校の三校(合計二百八名)でした。ご指導いただいたのは、大学音楽文化学科教授 山本武雄先生と山本真理子先生でした。

午前十時から午後五時過ぎまで、熱心な指導が続き、参加された吹奏楽部の生徒はもろろんの



クラスに分けて実施されました。本校の中村先生、楢員先生、小坂先生、青島先生、国本先生が指導を行いました。参加生徒数は、クラリネット専攻四十八名、トランペット専攻二十八名、トロンボーン専攻二十六名、ユーフォニアム専攻十六名、テューバ十三名で、終日熱心なクリニックが続き

聖徳中学校・高等学校 大阪インターハイ 大会の結果!

〜新体操部・陸上競技部・駅伝部が出場!〜

八月一日(火)〜二十五日(金)に平成十八年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)が大阪で行なわれました。

新体操部は、団体(柳澤麻衣、明石悠理恵、秋山幸、高橋莉奈、圓城寺春香)と個人(明石悠理恵)での出場となりました。



新体操部

個人に出場した明石さんは二十四位という結果でした。また、団体ではミスが無いためとまった演技をし、見事十一位という結果でした。この結果により、来年の三月二十五日(日)〜二十七日(火)に大分県ビーコンプラザで行われる全国高校選抜大会への出場が決まりました。

入賞は、茨城県で陸上競技に出場した女子選手唯一の入賞という結果でした。また、一〇〇mHに出場した生井美有が準決勝まで進み、三〇〇mでは成毛志麻が予選第一組十五位という結果でした。



槍投げ8位入賞の塚本侑子さん

暑いコンディションの中行われたインターハイでしたが、出場したそれぞれの選手が全力を出し切って、好成績を残すことができました。

附属小学校通信



附属小の音楽教育

本校では、毎日の生活や学校行事に音楽が密接に関わっています。音楽の授業はもろろんのこと、毎週水曜日に行われる「音楽朝会」や月ごとの「全校唱歌」、集会ごとにもみんなで歌う「心を合わせる歌」などが特徴的です。

また、吸収力抜群の児童は、一言指導しただけで演奏がガラッと変わります。やり直しがきかない芸術とも言える音楽を通して、一瞬一瞬を大切に、人とつながり合える人間づくりを目指しています。

また、吸収力抜群の児童は、一言指導しただけで演奏がガラッと変わります。やり直しがきかない芸術とも言える音楽を通して、一瞬一瞬を大切に、人とつながり合える人間づくりを目指しています。

また楽器の演奏も盛んです。一年生からハーモニカ、三年生からリコーダー、五年生からは鍵盤ハーモニカなどに取り組みます。それらの音楽教育の集大成とも言えるのが「卒業演奏」です。六年生が一人ひとり楽器を受け持ち、全員で力を合わせて演奏します。今年の曲は「ウィリアム・テル序曲」で、みなさんご存知のスピード感あふれる曲です。まず、児童に希望する楽器についてのアンケートが取られます。打楽器などの人気のある楽器では、オーディションが行われま

七月十五日(土)、毎週土曜日に行われる「わくわくタイム」の時間を使って、一年生と二年生対象の音楽授業が開かれました。この日の講師は聖徳大学教授の山本真理子先生です。「ふ



わくわく音楽

〜山本真理子先生による出張授業〜

りました。「叩く」と一言で言っても、手のひらで叩いたり、指先で軽く打つようにしたり、こすって音を出したりと、いろいろな方法があることを知りました。また、楽しい気持ち、悲し

い気持ち、怒っている気持ちなど、叩くときの気持ちで音色が変化することが分かり、驚いた児童も多かったようです。最後は、ピアノと打楽器の合奏や打楽器だけの演奏もしていただきました。楽しいリズムと音色に、児童の表情はきらきらと輝いていました。

授業では、打楽器の叩き方を教わりました。「叩く」と一言で言っても、手のひらで叩いたり、指先で軽く打つようにしたり、こすって音を出したりと、いろいろな方法があることを知りました。また、楽しい気持ち、悲しい気持ち、怒っている気持ちなど、叩くときの気持ちで音色が変化することが分かり、驚いた児童も多かったようです。最後は、ピアノと打楽器の合奏や打楽器だけの演奏もしていただきました。楽しいリズムと音色に、児童の表情はきらきらと輝いていました。

昭和四十二年三月、十名の園児が幼稚園での保育を終え卒業していきました。聖徳学園短期大学附属幼稚園の第一回の卒園生です。これを機に現在の園長先生である川並知子先生が創立者で初代の園長先生であった川並香順先生のお名前から「かをり会」と名付け、同窓会が発足いたしました。以来四十年。卒園生すなわち同窓会員(卒園生)は五

千五百三十三名となりました。幼稚園では卒園して間もない小学生の間は年に一回幼稚園に集まり、歌をうたったり、人形劇を見たり、学年別にゲームをしたり、懐かしい先生方と話をしたりして楽しくすごしています。また中学生になると学園で開催されるコンサート等に参加し有意義なひと時をすごします。しかし、高校生、大学生以上となると、かやりの会の運営にも卒園生自身が忙しくなったり、転居する人も増え幼稚園を訪れる人も少なくなる為、現在のところかをり会として



附属幼稚園 「かをり会」に 思いこくと 同窓会

事を楽しみました。中でも五才児は、夏期保育三日目の夜を幼稚園に宿泊し友達や先生とすごしました。この日、午後三時大きなリユックを背に登園してきた園児達は何人か集まっては歌をうたったり、輪になってぐるぐる回ったりといささか興奮気味でした。学内の散歩や夕食を済ませると待望のキャンプファイヤーです。先生から火の由来の話や聞き昔の人達の生活に思いをはせるとタイムマツをもったインディアンが登場し「なかよしの灯」をつけてもらいました。目を凝らし一心に灯を見つめる園児達の表情は真剣そのもの。その灯を囲み皆でクイズをしたり歌をう

たったり先生方の劇を楽しみました。その後、打ち上げ花火や仕掛け花火を歓声を上げながら見た後は、いよいよ就寝の時間です。それまでの興奮から、また家族から離れた不安感からなかなか寝つけない園児も多かったようですが十時半には全員が穏やかな寝息をたてはじめました。翌朝、六時には皆目を覚まし改めて幼稚園に泊まった事を確認したようです。たつた一晚親元を離れ幼稚園に泊まっただけですがどの園児も自信にあふれ頼もしく見えました。この夏期保育の経験は楽しかった思い出としていつまでも心に残ることでしょう。

活動はしておりません。しかし、社会人となりやがて結婚し、子どもさんが生まれると親となって再び幼稚園に来てくださる方が増えてきています。現在親子二代の卒園生も九十三組を数えています。卒園生の約六十五%が成人していることや、聖徳学園の同窓会連合会が発足し、その一員であることも考えると、かをりの会の運営にも卒園生自身が忙しくなったり、転居する人も増え幼稚園を訪れる人も少なくなる為、現在のところかをり会として

たったり先生方の劇を楽しみました。その後、打ち上げ花火や仕掛け花火を歓声を上げながら見た後は、いよいよ就寝の時間です。それまでの興奮から、また家族から離れた不安感からなかなか寝つけない園児も多かったようですが十時半には全員が穏やかな寝息をたてはじめました。翌朝、六時には皆目を覚まし改めて幼稚園に泊まった事を確認したようです。たつた一晚親元を離れ幼稚園に泊まっただけですがどの園児も自信にあふれ頼もしく見えました。この夏期保育の経験は楽しかった思い出としていつまでも心に残ることでしょう。

活動はしておりません。しかし、社会人となりやがて結婚し、子どもさんが生まれると親となって再び幼稚園に来てくださる方が増えてきています。現在親子二代の卒園生も九十三組を数えています。卒園生の約六十五%が成人していることや、聖徳学園の同窓会連合会が発足し、その一員であることも考えると、かをりの会の運営にも卒園生自身が忙しくなったり、転居する人も増え幼稚園を訪れる人も少なくなる為、現在のところかをり会として

たったり先生方の劇を楽しみました。その後、打ち上げ花火や仕掛け花火を歓声を上げながら見た後は、いよいよ就寝の時間です。それまでの興奮から、また家族から離れた不安感からなかなか寝つけない園児も多かったようですが十時半には全員が穏やかな寝息をたてはじめました。翌朝、六時には皆目を覚まし改めて幼稚園に泊まった事を確認したようです。たつた一晚親元を離れ幼稚園に泊まっただけですがどの園児も自信にあふれ頼もしく見えました。この夏期保育の経験は楽しかった思い出としていつまでも心に残ることでしょう。

「楽しかった夏期保育」...五才児の宿泊保育... 附属幼稚園

「楽しかった夏期保育」...五才児の宿泊保育... 附属幼稚園



幼稚園短信

「リフレッシュタイムを一緒に」 親子で「まじまじ」

附属第二幼稚園

夏休みを真近にひかえた七月十三日(木)「リフレッシュタイムを一緒に」が開催されました。短大部保育科の先生方にご理解とご協力を頂いて年間八回を計画している「リフレッシュタイムを一緒に」ですが、第四回目の今回は、原科成美先生を講師に迎えて、親子で「まじまじ」を指導して頂きました。未就園児の親子も含めて三十六組の参加者があり、予定時間より早い時間から来園する親子



も多く期待の大きさが伺えました。今回教えて頂いたことは、一般的に知られていることとは形や使用する材料が異なっていた為、少々作る過程は複雑だったものの親子で、また隣同士で和やかに語らいながら興味深く真剣に取り組み姿が見られました。最後にクレヨンで自由に模様を描いて出来上がり。早速、床で試し回しをし、くるくる回るこまを見て手をたたき喜ぶ表情はとても満足気でした。中には年令が低くまだ指先を上手く使えない幼児のお父様やお母様は自分自身が楽しみながら一生懸命回し方の手本を見せている微笑ましい光景も見られました。

「大学の先生と遊ぼう」 「自然と遊ぼう」

附属第三幼稚園

七月十一日(火)真夏の太陽が照りつける中、五歳児が短大部保育科の本田陽子先生と戸外で自然に触れて遊ぶ機会を得ることができ



本田陽子先生

今年や発達異なる幼児達を気遣って原科先生には細やかな事前準備と打合わせをして頂きました。お陰様で参加者全員が有意義で楽しいひとときを過ごすことができました。今もまだ親子でこま遊びは続いている事でしょう。

最近の顕著な事の一つに少子化問題があります。これにより、兄弟、姉妹のいない一人っ子家族が多くなっています。本園に近くの出中学校の先生方から「幼児と手作りのおもちゃで遊ぼう」をテーマに年間教育行事計画と位置づけた行事を実施したいという要望がありました。

内容は本園と日の出中学校で意見交換をしながら立案し、最終的に目標として次の三項目を掲げました。

- ① 幼児の発達について学習した事を思い出し遊び方を工夫し、幼児とおもちゃで遊ぶことができる
- ② 安全衛生や、マナーを十分に分け、幼児と接することや責任を持った行動ができる
- ③ 幼児の個性を尊重し、自分のできることは何かを考え接することができる

七月十二日(水)、十三日(木)中学二年生、約百八十名が来園しました。まず、中学生は本園のホールで聖徳学園創立者の建学の精神及び浦安幼稚園について説明を聞いた後、各クラスに行きました。最初、中学生達は、どのように園児達の輪の中に溶け込んでいけば良いのかわからず、困惑した様子でしたが、幼稚園の先生方が助言する事で、園児達とお兄さん、お姉さんと呼び合うようになりました。その後は両者間に生き生きとした、有意義な遊びの時間がもて、中学生にとっても一時間半という時間はあっという間の短い時間を感じられたとのことでした。

帰りに園児達は、お兄さん、お姉さんからそれぞれ折り紙の手裏剣をプレゼントされて名残惜しそうにしており、中学生の中からも、「園児達との遊びに充実感を覚えた」という感想もいただきました。

この様な交流は、相互相乗効果があり、園児達にとっては、兄、姉と呼べて遊べたことは情緒の発達や社会的な面からも効果があり、中学生にとっても異年齢との遊びの交流は、有意義であったように思います。

お兄さんお姉さん との楽しい交流

附属浦安幼稚園

毎年十月になると園児達は近くの畑に芋掘りに出掛けます。芋掘りは土の感触を楽しんだり、収穫することの喜びを味わえるよい機会となっています。

皆で絵本を見たり、図鑑を見たりして期待を持って芋畑に行きます。はじめはこわごわ指先で土をいじっている園児も、先生の力を借りて一緒に掘っていくうちに、さつまいもが顔をのぞかせると、「先生！おいも

が出てきたよ!!」なかなか抜けない」と歓声をあげて夢中で掘ります。桜組はお芋を見たり触ったりするだけで満足ですが、梅組は普段触っていない砂場や園庭の砂との感触の違いに気付いたり、松組は芋のなり方や土の中の虫に興味を持ったりしています。

収穫したさつまいもを自分の芋袋に入れて持ち帰りますが「一番好きなお芋を入れて下さい」という先生の声に「どれにしようかな」と考えながら、笑顔で芋袋へ入れていきます。そこには様々な子どもたちの気持ちが表れていて、一番大きなお

芋を入れる園児が多い中、細くて小さいお芋を一番最初に大切そうに入れておられるほほえましい光景も見られます。大切に芋袋を持ち帰る姿に、自分で掘ったという収穫の喜びが味わえたことを感じます。

幼稚園の園庭でもプランターできゅうりやトマト、なす等を育てていますがスーパーマーケット等のお店でしか野菜を見たことのない子どもが多いので、畑で育ったさつまいもを掘る経験

を通して、食べ物への大切さを知り、興味を持つことのできる貴重な体験として大切にしている行事です。

十月恒例のいもほり

多摩中央幼稚園

秋の遠足(年中組) 上野動物園

本園では年中組になると秋の遠足は田町駅からJRに乗り上野動物園へ行きま

す。お弁当の入ったリュックサックを背負い友達と一緒に初めて電車に乗る園児達の表情はどこか緊張が見られますが、嬉しさと朝から元気いっぱいです。電車の中では公共のマナーを守り私語を慎み「静かにしてい

ます。事前に絵本や図鑑等で動物に興味を深め期待も高まっていることで、動物園に着くと色々な動物を見ると歓声を上げています。見ていく動物それぞれに「大きいね」「かわいい」「こつちを見たいよ!」と興奮している様子が見られます。ゴリラの森というゴリラ舎の前では、ゴリラの動きや視線等面白さに興味を示し図鑑では味わえない姿に喜ぶ姿も見られます。山羊や羊に触れるコーナーでは恐がる園児もいますが、動物の生態や生命を愛する事ができます。

保護者によっていたたたお弁当を食べ、動物を見た喜びを友達と共有します。この経験が公共のマナーや心遣い、生命の尊さを体感できる大切な行事となっています。

運動会の季節到来!

八王子中央幼稚園

毎年十月に盛大に運動会が行われます。

入場行進で、緊張しながらも大きく腕を振り行進する姿は、とても自信に満ちています。かけっこは、三歳児はゴールを目指し最後まで走り切ろうと頑張り、四・五歳児は競争心も芽生え、友達には負けたくないという意欲も伺えるようになってきています。学年毎の遊戯やマ

スゲーム等は、日頃の練習の成果を見せようと一生懸命取り組み姿が見られ、沢山体を動かしても楽しく踊っています。四・五歳児は競技にも取り組みます。クラス毎に勝利を目指し、一丸となって戦う姿に対して、保護者の方の応援にも熱が入り、とても盛り上がっています。お母様とのフォーケダンスや、お父様方との親子競技等も行わ

れ、園児達はとても喜んで参加しています。お昼には、おいしいお弁当を家族で囲み、楽しそうに頂く光景が見られています。

午後には、五歳児の綱引きも行われ、幼稚園最後の運動会で思い切り楽しむ姿が見られています。又、保護者の方の競技もあり、真剣に参加してください、とても盛り上がりです。

運動会は、身体面の発達や、競技を通し協力し合う姿を見ていただける行事となっております。



運動会は、身体面の発達や、競技を通し協力し合う姿を見ていただける行事となっております。

運動会は、身体面の発達や、競技を通し協力し合う姿を見ていただける行事となっております。



運動会は、身体面の発達や、競技を通し協力し合う姿を見ていただける行事となっております。

「東京聖徳学園創立七十周年記念事業募金」寄付者芳名一覧

平成十七年九月〜平成十八年八月(寄付分)

ご協力ありがとうございます

Table listing donors and their contribution amounts, organized by category such as '取引業者関係', '大学後援会関係', '聖徳大学関係', etc.

「東京聖徳学園創立七十周年記念事業」募金は、今年の九月をもって第四期目を迎えました。平成十五年九月の開始時から平成十八年八月までに、四千五百件を超える多くのお申し込みを頂きました。在(校)園生保護者、卒業生、業者関係、教職員等学園関係の多くの皆様からのご協力を深く感謝申し上げます。

お問い合わせ先 「東京聖徳学園創立七十周年記念事業」募金係 TEL:0477-336511 メールアドレス bokin@seitoku.ac.jp

免税措置について 平成十八年度税制改正に伴い、所得税に係る寄付金控除について、適用下限額が引き下げられました。寄付金が五千円を超える場合は、その超えた金額がその年の総所得金額等から控除されます。

「希望をされる場合は、募金係までご連絡ください。」

累計 四五三二五件 一、八二六、二七六、八八四円

平成19年度 入試日程

聖徳大学大学院通学課程 [共学/昼・夜開講]

Table with columns: 研究科, 課程, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 児童学, 臨床心理学, 音楽文化.

聖徳大学人文学部(女子)・聖徳大学短期大学部(女子)

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 特待生入試, 指定校推薦入試, etc.

※1 入試自由選択制(音楽文化学科は指定日:公募推薦(前期)10/29(日) 一般B日程2/21(水) 一般C日程3/13(火))
※2 センター試験入試音楽文化学科試験日:A日程1/30(火) B日程2/21(水) C日程3/13(火)
※3 一般A日程の入試日は、学科により指定日あり。

◎一般入試A日程 入試日別実施学科

Table with columns: 入試日, 実施学科. Rows include 1月29日(月), 1月30日(火), 1月31日(水).

聖徳大学人文学部編入学(女子) 聖徳大学短期大学部専攻科(女子)

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 編入学, 専攻科.

聖徳大学幼児教育専門学校(女子)

Table with columns: 入試区分, 事前相談(予備面談), エントリー受付, エントリー試験, 願書受付期間, 最終試験. Rows include AO入試(後期), 推薦入試(特別入試), 一般入試.

聖徳大学附属中学校(女子)・聖徳大学附属高等学校(女子)

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 中学, 高校.

聖徳大学附属聖徳中学校(女子)・聖徳高等学校(女子)

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 中学, 高校.

聖徳大学附属小学校(共学)

Table with columns: 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部入試, 一般入試第1期, 一般入試第2期.

三田幼稚園・八王子中央幼稚園・多摩中央幼稚園

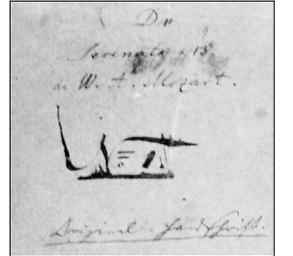
Table with columns: 園名, 選考, 願書受付, 選考日. Rows include 三田幼, 八王子幼, 多摩幼.

附属幼稚園・附属第二幼稚園・附属第三幼稚園・附属浦安幼稚園

Table with columns: 園名, 選考, 願書受付, 選考日. Rows include 附幼, 附二幼, 附三幼, 浦安幼.

モーツァルト生誕250年記念

特別展覧会
「モーツァルトの自筆譜(K.185)」展
同時開催
「著名音楽家の自筆書簡」展



モーツァルトの楽譜

今年には作曲家モーツァルトの生誕250年にあたります。
本学ではこれを記念して、モーツァルトの自筆譜「セレナード」(K.185)をギャラリーで初めて公開します。
展示期間は10月10日から平成19年2月28日までです。
さらに、利根山光人ギャラリーでは、「著名音楽家の自筆書簡」展として、ベルリオーズ、シューマン、リスト、ワーグナー、ヴェルディ、グノー、フランク、ラロ、ブラームス、サン＝サーンス、ドリーブ、チャイコフスキー、ドヴォルザーク、マスネ、グリーグ、リムスキー＝コルサコフ、フォーレ、デュパルク、ダンディ、プッチーニなど、20人の書簡を展示する予定です。
この機会に是非ご覧ください。



チャイコフスキーの自筆書簡

会期:平成18年10月10日(火)～平成19年2月28日(水)
午前9時～午後5時(休館 毎日曜日・祝日と学事日程による休業日)
会場:聖徳大学8号館 クリスタルホール ギャラリー 利根山光人記念ギャラリー



聖徳大学へお越しの際は電車をご利用下さい。
松戸駅より徒歩5分
※イトーヨーカドー内のエスカレーター等をご利用になる事もできます。(5階出入口)
お問い合わせ
聖徳大学川並記念図書館
〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550番地
Tel.047-365-1111(大代)

聖徳関係者優待 聖徳学園の宿泊施設のご案内
http://www.seitoku.jp/gakuen/house/

秋を満喫!紅葉見物



大河原峠からの眺め

かすが荘 長野県佐久市春日温泉

例年の春日温泉周辺の紅葉シーズン:
9月下旬～10月中旬
かすが荘の中庭の木々も色づき、春日温泉周辺は一年で最も美しい季節を迎えます。露天風呂から眺める紅葉は格別!また周辺には紅葉のスポットとしても人気の大河原峠もございます。

【電車】上野→(長野新幹線)→佐久平→(バス)→望月 乗換→(バス)→春日温泉(佐久平駅からの送迎もいたします)
【自動車】大泉JCT→(関越自動車道)→藤岡JCT→(上信越自動車道)→佐久I.C.→春日温泉



山中湖荘玄関

山中湖荘 山梨県南都留郡山中湖村野平506

例年の山中湖周辺の紅葉シーズン:
10月中旬～11月上旬
富士山を望む山中湖周辺はこれから紅葉シーズンを迎えます。周辺には花の都公園、旭日丘湖畔緑地公園などの紅葉が楽しめるスポットもございます。富士を染める紅葉の中、自然散策はいかがでしょう?

【高速バス】■京王バス(03-5376-2222) ■富士急行バス(0555-72-5111)
新宿→(京王バスまたは富士急行バス)→旭日丘(スターミナル)→(バスまたは徒歩)→シャトーテル山中湖→山中湖荘
【自動車】八王子→(中央自動車道)→大月(河口湖方面へ)→富士吉田I.C.→(山中湖方面へ)→山中湖荘

ご予約は現地フロントまでお願いいたします かすが荘 TEL:0267-52-2111 山中湖荘 TEL:0555-62-3111

学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)
発行人 川並弘昭 編集 理事室 企画渉外課
06.10.1 re (31.5)

The 75th Anniversary
読者の欄
学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。聖徳フラッシュは皆様の広報誌です。つきましてはインターネットを利用して皆様の聖徳フラッシュに対するアンケートを取らせていただいております。お手数ですがご協力のほどよろしくお願いいたします。今後、ますます充実させていきたいと思っておりますので、是非皆様からのご意見・ご感想をお寄せください。
<アンケートURL> http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/index.html
<ご意見・ご感想の宛て先>
〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園 「聖徳フラッシュ」係まで
(インターネットからは http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/ の「その他のご意見・お問い合わせ」まで)